


# 『Choro, Choko, Dota』 寸評

- ・自由な発想でまとめられた魅力ある作品
- ・スラーとスタッカートでいきいきとしたモチーフが高音から低音まですべての楽器を駆け回る
- ・m.13 モチーフの縮小がみごと Vn.Iのsoloにしたのも効果的
- ・ダイナミックの変化も多彩かつ前後の整合性もみられトートツな感じがせず上手い
- ・タイトルが曲の内容と適切な関係にある

## 完成度をさらに上げるために

- ・テンポが速い曲なので16分音符は4つ単位でスラーをつけて弾こうと奏者はするはず 指定してあげよう
- ・m.9 b.1 盛り上がる場所なので*sf*等をつけたい
- ・m.4 b.1, m.13 b.1 Vn.I のそれぞれ *p* と *mp* は16分音符1つだけ前へつけよう
- ・m.12 *rit.* は全ての楽器に共通する指示なので、最上段に1つだけ振って代表させよう
- ・m.13 *cantabile*はVn.I への指示なので *mp* の横に振るとよい
- ・m.11-12, m.16はそれぞれメロディに対してどんな和声を当てるのか、転回形ならそのどれに当たるかを意識しておくとうよい

・m.13 Vn.I  ←この方がわかりやすい

m.=measure 小節番号のことです。  
b.=beat 拍のことです。

たいへんおもしろいです。

持魔魁